

H21年度 第5回山梨県臨床工学技士会理事会議事録

H21年12月10日(木) 16:00~18:00 原口内科・腎クリニック

出席 大久保(塩川病院)、高橋(原口内科クリニック)、藤巻(市立甲府病院)、石井(甲府城南病院)、横森(東甲府医院)、真田(県立中央病院)、長田(鈴木ネフロクリニック)、細川(甲陽病院)、佐野(飯富病院)、小林(身延山病院)、筒井(都留市立病院)

委任欠席 成田(東甲府医院)、長嶺(山梨大学病院)、岩間(国立甲府病院)、飯窪(甲府共立病院)

1. 第4回山梨 CE 懇話会の反省について

参加人数計30名、予定通り終了した。アンケート結果は、別紙添付する。

アンケートの結果、資料が必要ではないか、もっと案内が必要だったのではないかと意見があった。そこで、今後の勉強会、セミナーについてポスターを作製し他職種にも広く案内を行う。また、今回は希望が多かった「保守管理」、「清浄化」等を含む内容とする。

2. 第2回心電図セミナーについて

日時:平成22年3月7日(日) AM9:00 受付、AM9:30 開始

場所:県立中央病院会議室または市立甲府病院

「モニターの基礎」 フクダ電子

「不整脈の基礎」 県立中央病院 田中技士長

定員:100名程度

参加費:1000円

案内、ポスターは1月中旬までには配布し、締切は2月中旬までとする。

3. 法人化について

先日、大久保会長、高橋事務局長の2名にて、山梨県庁公益社団法人担当者と面会を行い、指導を受けた。そのアドバイスを参考に最終的な定款を作成し理事にて検討を行った。特に問題が無い様なら、今後は公証人役場にて詳細の打ち合わせに入る。最終的に承認されたら、総会前に全会員に定款を配布し意見をもらい、6月中に山梨県臨床工学技士会解散総会及び、一般公益法人山梨県臨床工学技士会設立総会を行う。その他、定款の変更事項に合わせて、退会と変更届けを作成し、ホームページからダウンロード可能な様にする。また、1月、2月中までには、山梨県臨床工学技士会理事選挙を告示出来る様に準備を行う。

4. 会誌について

基礎原稿を依頼してあった、2社の原稿が完成した。広告申し込み書にて広告協賛メーカーの募集を行う。また、細川編集委員長より「各施設の臨床工学技士業務に関するアンケート」が提示され、検討を行った。詳細変更したものを、メーリングリストで各施設に配布、回収を行い、分析した結果を会誌に掲載する。また、その他に甲信越臨床工学技士会連絡協議会設立趣意書、会則、学術集会 in Niigata の案内と演題募集も掲載する。準備が出来次第、印刷を行い3月中の発刊を目指す。

5. 甲信越臨床工学技士連絡協議会について

平成20年12月5日(土)、山梨で行われた第3回甲信越ブロック臨床工学技士会議にて、正式に「甲信越臨床工学技士連絡協議会」が設立された。本会は新潟、長野、山梨の各県臨床工学技士

会で組織され、臨床工学技士の職業倫理を高揚するとともに、学術技能の研鑽及び資質の向上に努め、甲信越地区の福祉、医療の普及発展に寄与する事、さらに各県臨床工学技士間の協議及び交流を通じ臨床工学技士相互の親睦並びに結束を図る事を目的に設立された。各県、持ち回りで連絡協議会を行い、年1回学術集会を行う。本年は議長県の新潟で学術集会を行う事となった。甲信越臨床工学技士会設立案内、会則、学術集会案内、演題募集は各会員に配布しホームページにも掲載する。また、会員が参加する場合に希望者を集い技士会からバス等、一部補助が出来るか検討する。

議事内容は添付する。

6. 急性血液浄化ワーキンググループについて

来年度開催される日本医工学治療学会にて、WG の活動予定について発表を行う。技士4名、医師2名にて活動を開始し、第1回の会議を1月中に開催する事となった。

7. その他

1) 第1回山梨体外循環セミナーについて

参加者は14名、アンケートは集計中である。今後は、循環領域として、ペースメーカーやカテ、基礎講演等も合わせて行える様に検討する。

2) 技士会懇親会について

平成22年4月18日(日)山梨県臨床工学技士会親睦ゴルフコンペを開催する事となった。ホームページ等でお知らせを行い参加者を募集する。なお、場所はサンパーク明野(仮)、費用、会費はすべて自己負担とする。

以上の議案について了承され閉会した。

以上

次回 H21年度 第5回山梨県臨床工学技士会理事会 H22年2月4日(木)PM4:00～

場所 原口内科クリニック内